

キュービットハウスお便り No.1



はじめまして

細木病院病児・病後児保育キュービットハウスです。

この度ホームページで病児保育室より情報提供として第1号を配信することになりました。「子ども達の病児室での様子・病気の情報・健康ワンポイント」など、情報提供していきます。どうぞ宜しくお願いします。

今年の高知は満開のサクラの下で、入学・入園・進級と又一步成長しましたね。新年度スタート、おめでとうございます。

お子さんにとって、新年度は疲れが出やすい時期であり、日中と夜間の気温変化に体温調節が難しい時季でもあります。衣類の調節や、水分補給をこまめにし、適度に休息を心がけていきましょう。

利用状況報告

期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

年齢別数は、1歳児が全体の3割を占め、次いで2歳児、0歳・3歳・4歳児と続いています。

医師連絡票による疾患別では、

①上気道炎 ②インフルエンザA型 ③アデノウイルス感染症

他、感染性胃腸炎は6月～8月が多い結果となりました。



ワンポイント

病児保育でお預かりする疾患のほとんどは感染が原因となり発症した疾患です。

そこで今回は感染経路と主な疾患について

	経路	疾患
空気感染	とても小さな病原体が空気の流れによって広くまき散らされ、それを吸入することで体内に侵入し感染	麻疹・水痘など
飛沫感染	咳、くしゃみ、会話、などで病原体が飛び出したものが体内に侵入し感染	インフルエンザ・マイコプラズマ肺炎 風疹・百日咳・アデノウイルス感染症 RSウイルス・ムンプスなど
接触感染	病原体に接触して汚染された手や器具から、間接的に体内に侵入し感染	ロタウイルス・ノロウイルス・感染性胃腸炎など

感染症に対する予防策として

手洗い・うがい・マスクは病原体が体内に侵入することを防ぎます。またいろいろな予防接種がありますので、かかりつけ医師とご相談の上、最新の予防接種スケジュールを参考にしてください。

平成29年4月